

📘 制度の概要

宮城県が開発した全雌三倍体イワナ「伊達いわな」の民間主導による生産体制確立を支援する補助金制度です。県内の内水面養殖業者が伊達いわなの種苗生産や飼育を開始する際に必要な機器・施設の整備費用を補助し、**ブランド魚の生産拡大と安定供給体制の構築**を目指します。

🔗 支援内容

☐ 自立支援型事業

伊達いわなを発眼卵や仔稚魚から管理する体制整備

最大250万円

補助率1/2以内

☐ 種苗供給型事業

自家生産と他生産者への種苗供給を行う体制整備

最大660万円

補助率2/3以内

🎯 対象となる事業・経費

【自立支援型事業】

- ☐ 発眼卵・仔稚魚からの管理に必要な機器整備
- ☐ 自動検卵機械／自動給餌器／飼育水槽
- ☐ 飼育池の修繕費／水源探索費用

【種苗供給型事業】

- ☐ 自家生産と種苗供給体制に必要な機器整備
- ☐ 自動検卵機械／自動給餌器／飼育水槽
- ☐ 飼育池の修繕費／ボーリング・取水費用

👥 対象者

- ☐ 宮城県内の内水面養殖業者
- ☐ **伊達いわな振興協議会会員**であること
- ☐ 伊達いわな生産者として適格な事業者
- ☐ 知事が適当と認めた者

⚠️ 補足事項

- ☐ 要件を満たしても審査があり、必ずもらえるわけではありません。
- ☐ 公募から採択まで数か月かかる点にご注意ください。
- ☐ 原則、事業終了後の後払い（清算払い）です。
- ☐ 補助金は返済不要の公的支援制度です。

💡 採択率向上のポイント

- ☐ 伊達いわな振興協議会への**加入が必須条件**
- ☐ **発眼卵からの管理体制**を明確に計画
- ☐ 種苗供給型は他生産者への供給計画提示
- ☐ 相見積書と1者随意契約の理由書を準備
- ☐ 県税納税証明書を事前に取得

📊 戦略的分析

【技術移転の推進】

- ☐ 県開発技術の**民間移転促進**が目的
- ☐ 全雌三倍体技術による**高品質養殖**
- ☐ ブランド魚の**生産体制確立**

【種苗供給ネットワーク】

- ☐ 基幹生産者による**種苗安定供給**
- ☐ 協議会内での**相互支援体制**
- ☐ 発眼卵から成魚まで**一貫管理**

📈 内水面養殖の推移



宮城県内水面養殖
ブランド魚開発による生産体制強化を推進

💡 活動事例と分野

整備分野	具体的な取組例
種苗生産設備	自動検卵機・給餌器の導入
飼育施設	水槽・飼育池の新設と修繕
水源確保	ボーリング調査と取水設備
供給体制	基幹生産者の種苗供給施設

👤 専門家活用のススメ

- ☐ **水産技術コンサルタント**：養殖設備設計と事業計画策定
- ☐ **行政書士**：申請書類の作成と手続支援
- ☐ **中小企業診断士**：経営計画と収支シミュレーション

📁 必要書類とチェックポイント

このレポートは生成AIにて作成されています【2025/12/19作成】

提出書類	チェックポイント
交付申請書	<ul style="list-style-type: none">別記様式第1号を使用消費税仕入控除税額を減額事業計画書を添付
証明書類	<ul style="list-style-type: none">県税納税証明書（全税目）暴力団排除誓約書
見積関係	<ul style="list-style-type: none">見積書と相見積書1者随意契約の理由書契約書・納品書・領収書
その他	<ul style="list-style-type: none">知事が必要と認める書類

📅 申請スケジュール

- 🕒 事前準備

 - 伊達いわな振興協議会への加入手続
 - 見積書と相見積書の取得
- 🕒 申請期間

～2026年1月16日（金）必着

 - 二次募集の締切日
- 🕒 審査期間

 - 申請内容の審査と現地確認
- 🕒 交付決定

 - 交付決定通知後に事業開始
 - 指令前着手も届出により可能
- 🕒 実績報告

 - 事業完了から1ヶ月以内に提出

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/suikisei/dateiwana/r7dateiwana.html 詳細な手続きや公募要項は必ず制度詳細ページをご確認ください。
お問い合わせ	宮城県水産林政部 水産業基盤整備課 養殖振興班 TEL 022-211-2943 お問い合わせは制度詳細ページよりお願いいたします。